

シリーズ環境問題⑮・・・環境税を考える！

10月1日から「地球温暖化対策の強化とCO₂の排出を抑制していくこと」を目的に環境税（地球温暖化対策税）が導入された。

環境税は、「原油・石油」「ガス状炭化水素」「石炭」の3項目に課税され（一定の分野については所要の免税・還付措置あり）、税率は今後、段階的に引き上げられる。電力会社やガス会社、企業が燃料費の増加による物流コストなどを製品やサービスの価格に上乗せすることが予想され、平成28年度には**平均的な世帯の負担増が年間約1200円**と見込まれている。

税収は、**エネルギー対策特別会計として太陽光エネルギー等の普及や石油などのエネルギー開発に充てられる予定**で、平成28年度以降の税収は2,623億円を見込んでいる。

欧州では以前から同種の税の導入が進んでいたが今年に入り豪州で導入され、中国でも近く4つの省で試験的に実施される見通しだ。今や先進国ではスタンダードな税となっている。

日本が環境税導入に10年近くの間がかかったのは、生産工程での排出抑制が困難な業界の立場に配慮して慎重に検討してきたためでもある。

今回一部の産業に対する免税措置や、省エネ努力をした事業者に対する軽減措置もとられることになっている。それでも環境税の導入には経済界を中心に、「景気に悪影響を及ぼす」「国内空洞化を促進する」「エネルギー課税は既に過重である」「CO₂排出抑制効果がない」などの反対意見もある。

しかし、今日の原油高の結果、省エネが進んで

いない国ほど、エネルギーコスト増のための競争力低下に悩んでおり、日本の環境技術やノウハウは対外的な競争力をより高めることができる。

（もちろんこの図式は国内でもあてはまる。）さらに、国内では他の政策と合わせることで新たなビジネスを広げる機会ともなるだろう。

また、日本のエネルギーに対する税金は、先進国の中では平均以下であり、海外移転の主な理由は環境コストではなく、労働コストだ。

そして、ガソリン価格が上がってもガソリンの需要は減らないとするデータから、エネルギー分野に税金を課しても消費は抑制されないため、CO₂排出抑制効果がないとの指摘もある。たしかに、ガソリンの価格が上昇したからといってすぐにガソリンの消費量を抑えようと行動できる人は少ないかもしれない。だが、次に買う車は燃費の良い車を買いたいと思うだろう。つまり、エネルギーの消費は、どのような機械をもっているかによって大きく変わるのだ。このことは、私たちも日々の生活の中ですでに実感していることだろう

つまり、**環境税の導入は長期的な行動に影響を与えるのだ**。エネルギーを使えば使うほど大きなコストがかかる→なるべくエネルギーを使わない商品を買いたいと思う人が増える。→なるべくエネルギーを使わなくてすむように、仕組みや機械を変えようとする人や会社が増える。**環境税はそんな循環を促す施策の一つ**である。

環境税（炭素税）導入国：イギリス、ドイツ、イタリア、スイス、オランダ、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、アイルランド、オーストラリアなど。米・加は一部の州。



厚生労働省 最新たばこ情報

★ たばこ関連死

全死因のうち喫煙によるものと割り当てられる部分は男性で27.8%女性で6.8%。(喫煙開始から20~30年かかり発症し死に至るため、状況は過去の喫煙状況を反映。)

★ 未成年の喫煙動機

未成年の喫煙動機には「好奇心」や「何となく」が多く、友人、家族、教師など喫煙には密接な関係がある。

★ 受動喫煙への影響

- ・ たばこ1本の煙で6畳半の部屋のシックハウス指針値越え。
- ・ たばこを吸う人より吸わない人に、反応は強く出る。
- ・ 受動喫煙を規制する法的措置を実施した国や地域において、急性心筋梗塞等の入院や発生の推移を検討した結果、1~4割程度、急性心筋梗塞等が減少した。
- ・ 低タールたばこでも、主流煙中の有害物質は減る(一酸化炭素は増加)が、副流煙中ではかえって増加する。

社会実験スタート!

まちなかレンタルサイクル

実施機関：10/27～1/31

- * 1日乗り放題で200円
- * どこで借りても、どこでも返却可!
- * 8カ所のサイクルポート
 - ・ 川越駅東口（北側踏切付近）
 - ・ 本川越駅（駅前交差点付近）
 - ・ 小江戸蔵里
 - ・ 喜多院西（埼玉病院の南付近）
 - ・ 幸町（交差点北のトイレ付近）
 - ・ まつり会館・初雁公園
 - ・ 市役所（南側駐車場）

詳細は「川越市まちなかレンタルサイクル」で検索

川越市まちなかレンタルサイクル運営事務局

050-3786-5959

